



平成 30 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ー ブ ッ ク
イ ニ シ ア テ ィ ブ ジ ャ パ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 出 斉
(コード番号：3658 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 執 行 役 員 コ ー ポ レ ー ト 本 部 長 辻 靖
(TEL. 03-3518-9544)

ヤフー株式会社との電子書籍事業における業務提携に関するお知らせ

当社は、平成 30 年 3 月 23 日開催の取締役会において、以下の通り、ヤフー株式会社（以下、ヤフー）との間で、電子書籍事業における業務提携契約の締結（以下、本業務提携）を決議しましたのでお知らせいたします。なお、本業務提携に基づき、当社がヤフーと共同で運営する新たなコミックアプリを今春リリースする予定です。

記

1. 業務提携の理由

平成 28 年 6 月 9 日付でヤフーと締結した資本業務提携契約に基づき、当社およびヤフーは、電子書籍事業において両社が保有するアセット、知見、ノウハウを持ち寄り、電子コミック国内シェア No.1 を目指し、連携を進めております。

本業務提携により、当社がこれまで培ってきたマーケティング、システム開発、出版社との取引業務等における知見を活用しつつ、電子書籍事業においてヤフーと連携し、更なる成長を目指します。

2. 業務提携の内容

本業務提携に基づき、当社およびヤフーは以下の業務を担当します。

① 当社の担当業務

- ✓ 提携事業の戦略案の策定および事業計画の立案
- ✓ アプリ、および関連するウェブサイトの企画・制作・運営
- ✓ バックエンドシステムの開発・運用
- ✓ コンテンツの調達および提供
- ✓ 広告宣伝・販売促進施策の企画・実行
- ✓ カスタマーサポート業務

② ヤフーの担当業務

- ✓ フロントエンドシステムの開発・運用
- ✓ ヤフー各種サービスとの連携によるユーザー誘導、集客・プロモーション
- ✓ 決済手段 (Yahoo!ウォレット) の提供

3. 業務提携先の相手方の概要

(1) 名 称	ヤフー株式会社			
(2) 所 在 地	東京都千代田区紀尾井町1番3号			
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 宮坂 学			
(4) 事 業 内 容	インターネット上の広告事業 イーコマース事業 会員サービス事業 その他事業			
(5) 資 本 金 (平成29年9月末)	8,683百万円			
(6) 設 立 年 月 日	平成8年1月31日			
(7) 大株主及び持株比率 (平成29年9月末)	ソフトバンクグループインターナショナル合同会社 36.4% AL TABA INC. - DAIWA CM SINGAPORE LTD 35.6%			
(8) 当 社 と の 関 係	資 本 関 係	当該会社は、当社の議決権を44.2%所有しております。		
	人 的 関 係	当社取締役4名は当該会社の従業員であり、監査役1名は当該会社の取締役(常勤監査等委員)であります。また、当社は当該会社より社員の出向を受入れております。		
	取 引 関 係	電子書籍ストア運営受託取引、決済代行業務取引		
	関 連 当 事 者 へ の 該 当 状 況	当該会社は、当社の親会社であります。		
(9)	最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態(IFRS)			
	決算期	平成27年3月期	平成28年3月期	平成29年3月期
	親会社の所有者に帰属する持分	726,002百万円	844,165百万円	930,820百万円
	資 産 合 計	1,007,602百万円	1,342,799百万円	1,534,212百万円
	1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	127.54円	148.29円	163.51円
	売 上 高	428,487百万円	652,327百万円	853,730百万円
	営 業 利 益	197,212百万円	224,997百万円	192,049百万円
	親会社の所有者に帰属する当期利益	133,051百万円	171,617百万円	136,589百万円
	基本的1株当たり当期利益(円)	23.37円	30.15円	23.99円
	1株当たり配当金(円)	8.86円	8.86円	8.86円

4. 日程

- (1) 取締役会 平成30年3月23日
- (2) 契約締結 平成30年3月30日(予定)
- (3) 業務開始予定日 平成30年4月1日(予定)

5. 今後の見通し

今後の業績に与える影響につきましては、現在精査中であり、平成30年4月に公表予定の平成31年3月期業績予想に織り込んでまいります。

6. 支配株主との取引等に関する事項

ヤフーは当社の支配株主であり、本業務提携は支配株主との取引に該当します。

当社が平成 29 年 11 月 28 日付で開示しているコーポレートガバナンス報告書では、「支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策に関する指針」として、支配株主との取引条件については、他の会社と取引を行う場合と同様に契約条件や市場価格等を鑑みながら決定し、少数株主の利益を害することのないよう適切に対応することとしております。

当社は、本業務提携の公正性を担保するための措置及び利益相反を回避するための措置として、ヤフーとの間で平成 28 年 6 月 9 日付で締結した資本業務提携契約において、資本業務提携後も、当社が上場企業として少数株主の利益に配慮することについてあらかじめ合意を取り交わした上で協議を進めております。さらに、本業務提携の決議においては、利益相反を回避するため、特別の利害関係を有する田中祐介取締役（ヤフー執行役員 パーソナルサービスカンパニー長を兼務）を除いて審議および決議を行っております。

当社は、支配株主との間に利害関係を有しない独立役員である社外監査役 2 名より、本業務提携の目的、交渉過程の手続き、当社の企業価値向上への影響等を総合的に検討した結果、(1) 本業務提携は、ヤフーとの業務提携方針に沿った内容であり、企業価値の向上を実現しようとするものとして合理的であると考えられ、本業務提携の目的は正当であること、(2) 本業務提携に至る過程において、利益相反の恐れがある田中祐介取締役を除いて審議および決議が行うこととしていること、また、支配株主であるヤフーによる影響力の行使を窺わせる事実が認められないことから、交渉過程および意思決定に係る手続きは公正なものと認められること、(3) 契約内容および契約条件の妥当性のいずれにおいても、支配株主を収益上有利に扱う事情が認められないことから、本業務提携契約の締結に関する当社の決定が、当社の少数株主にとって不利益なものとは認められないと判断される旨の意見書を、平成 30 年 3 月 23 日付で取得しております。

また、公正性を担保するための措置としては、村下法律特許事務所に当該契約書案を提示し、対価の公正性等取引条件に関し、本業務提携は公正性を害するものではなく、公正性を担保するための措置が講じられている旨の参考意見を、同事務所より取得しております。

7. 新コミックアプリ概要

新アプリは、人気コミックをさまざまな形で楽しめる、コミック好きのための総合コミックアプリです。「チケット無料」や「無料連載」など無料機能が充実しており、アプリを立ち上げればいつでもどこでも、無料で気軽にコミックをお楽しみいただけます。また、気に入ったコミックはそのままアプリ内で購入することもでき、購入～読書が 1 つのアプリ内で完結します。

■新コミックアプリ 主な機能（予定）

- ✓ チケット無料 : 一定時間待つと続話を無料で読むことができる
- ✓ 無料連載 : 曜日に合わせて人気コミックの続話が更新される
- ✓ アプリ内で書籍購入 : アプリ内で書籍購入～読書が完結

以 上